



# 美しい 県土づくりNEWS

## 目次

- 2 「高校生との協働による道路インフラメンテナンスの取組」が第6回インフラメンテナンス大賞 国土交通大臣賞を受賞!!
- 5 第1回 東北ブロック インフラメンテナンス市区町村長会議
- 6 8月豪雨災害の査定完了
- 7 優良建設工事等の表彰式を行いました
- 10 「住まいの省エネルギー改修推進事業」を活用した住宅の改修事例を紹介します!
- 12 県内各地で除雪PR動画を放映しています!

2023年

1月

岩手県 県土整備部  
 手づくり広報誌第221号  
 令和5年2月2日発行  
 編集 県土整備企画室



## 「高校生との協働による道路インフラメンテナンスの取組」が 第6回インフラメンテナンス大賞 国土交通大臣賞を受賞!

国土交通省等が社会資本のメンテナンスに係る優れた取組等を表彰する**第6回インフラメンテナンス大賞**において、本県が取り組んでいる「**高校生との協働による道路インフラメンテナンスの取組(高校生との協働による橋梁点検)**」が**国土交通大臣賞**を受賞しました。本表彰制度の**最高賞である大臣賞**の受賞は、**本県では初めて**です。インフラを「**守る**」、担い手を「**育む**」、メンテナンスの必要性等を「**伝える**」という本取組等を通じ、**持続可能なインフラメンテナンスの実現**に向け、引き続き取り組んでいきます。



写真：(中央) 齊藤鉄夫国土交通大臣

(左)ILC 推進局事業推進課 藤島謙計画調査課長、(右)県土整備部道路環境課 熊谷利明主任主査

「高校生との協働による道路インフラメンテナンスの取組」が  
**第6回インフラメンテナンス大賞国土交通大臣賞**を受賞!!  
 ~ 道路インフラメンテナンスの理解向上と土木技術者の担い手の確保・育成を推進 ~

道路環境課

国土交通省等が社会資本のメンテナンスに係る優れた取組等を表彰する第6回インフラメンテナンス大賞において、本県が取り組んでいる「高校生との協働による道路インフラメンテナンスの取組（高校生との協働による橋梁点検）」が国土交通大臣賞を受賞しました。本表彰制度の最高賞である大臣賞の受賞は、本県では初めてです。

【インフラメンテナンス大賞】

インフラメンテナンス大賞は、国土交通省、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、防衛省が社会資本のメンテナンスに係る優れた取組等を表彰し、好事例として広く紹介することにより、メンテナンス産業の活性化やインフラメンテナンスの理念の普及を図ることを目的に平成28年度から実施している表彰制度です。

第6回インフラメンテナンス大賞では、令和4年3月22日から6月17日の募集期間に195件の応募があり、有識者による選考委員会（委員長：三木千壽東京都市大学学長）による審査を経て、本県を含む37件（大臣賞9件、特別賞7件、優秀賞21件）の受賞者が選定されました。

【受賞した取組の概要】

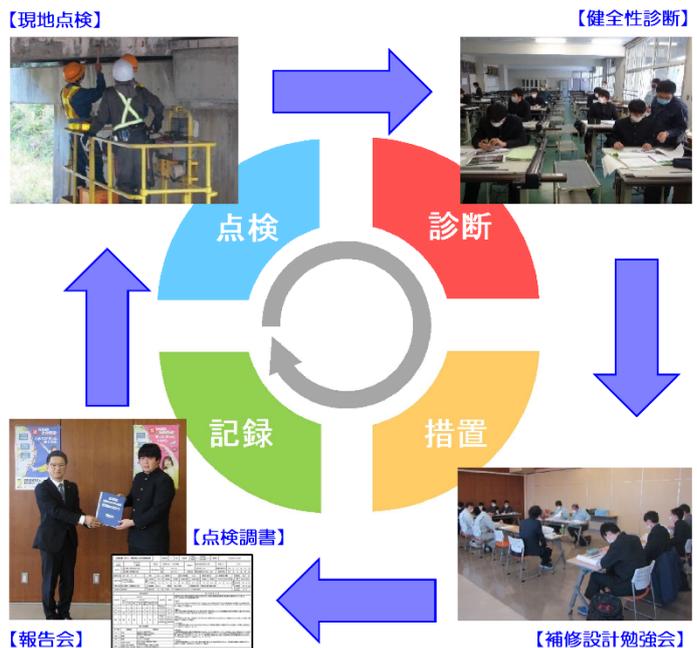
県が道路法に基づき実施する橋梁点検について、令和元年度から県内の土木系学科の高校生と協働で取り組んでいるものです。

高校生にインフラメンテナンスの必要性や重要性の理解を深めてもらうとともに、自ら実施した点検が県民の安全な暮らしを支えるという土木の魅力を感じてもらい、将来のインフラメンテナンスの担い手の確保・育成を推進することを目的としています。

本取組に参加した生徒の中には、県内の自治体や建設企業・コンサルタントへの入職者もあり、将来のインフラメンテナンスを担う人材の確保・育成につながっています。

高校生との協働による橋梁点検の実施状況

年度	対象高校		橋梁点検数
R1	①盛岡工業高校	土木科3年生 (9人)	3橋
R2	①盛岡工業高校	土木科3年生 (7人)	5橋
	②久慈工業高校	建設環境科2年生 (8人)	4橋
R3	①盛岡工業高校	土木科3年生 (8人)	4橋
	②久慈工業高校	建設環境科2年生 (7人)	4橋
	③黒沢尻工業高校	土木科3年生 (5人)	4橋
	④一関工業高校	土木科3年生 (7人)	4橋
R4	①盛岡工業高校	土木科3年生 (8人)	3橋
	②久慈工業高校	建設環境科2年生 (5人)	3橋
	③黒沢尻工業高校	土木科3年生 (8人)	3橋
	④一関工業高校	土木科3年生 (6人)	3橋
	⑤花巻農業高校	環境科学科3年生 (5人)	3橋



メンテナンスサイクルの流れに沿って橋梁のメンテナンスを実習形式で学習

**【第6回インフラメンテナンス大賞表彰式】**

第6回インフラメンテナンス大賞の表彰式は、令和5年1月13日（金）に東京都内の中央合同庁舎3号館で開催されました。

本県からは、本取組の立ち上げに携わり、令和元年度から継続して本業務に取り組んできた ILC 推進局事業推進課の藤島謙計画調査課長と県土整備部道路環境課の熊谷利明主任主査が出席し、斉藤鉄夫国土交通大臣から表彰状を授与していただきました。

<斉藤鉄夫国土交通大臣挨拶>



<表彰状>



<斉藤鉄夫国土交通大臣から表彰状を授与>



<表彰品>



本賞は、道路等のインフラのメンテナンスに携わる者にとって最高の荣誉であり、今回の受賞を励みに、未来世代によりよいインフラを引き継ぐため、インフラを「守る」、担い手を「育む」、メンテナンスの必要性等を「伝える」という本取組等を通じ、持続可能なインフラメンテナンスの実現に向け、引き続き取り組んでいきます。

本取組の詳細は、以下の岩手県県土整備部道路環境課ホームページを御覧ください。

**【岩手県県土整備部道路環境課ホームページ】**

トップページ>県土づくり>道路>道路の環境改善、維持管理>道路施設の定期点検>高校生との協働による橋梁点検

<https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/douro/ijikanri/1041359/1041372/index.html>

【第6回インフラメンテナンス大賞パンフレット(抜粋)】

メンテナンスを支える活動部門

国土交通省



国土交通大臣賞



岩手県  
Iwate Prefecture

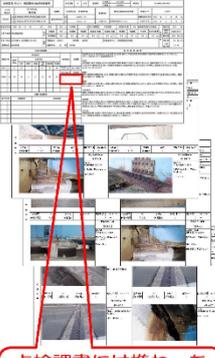


高校生との協働による橋梁点検のサイクル



メンテナンスサイクルの流れに沿って橋梁のメンテナンスを実習形式で学習

高校生との協働による橋梁点検の成果



点検調査には携わった生徒の名前も記載され橋とともに残り続ける

高校生との協働による橋梁点検の報告会



高校生が点検結果を県に報告し成果を県政に活用

高校生との協働による橋梁点検の情報発信



道路分野

## 高校生との協働による道路インフラメンテナンスの取組

**取組概要**

岩手県が道路法に基づき実施する橋梁の定期点検及び健全性の診断(以下「橋梁点検」という。)について、県内の土木系学科の高校生と協働で取り組むことにより、高校生に道路インフラメンテナンスの必要性や重要性の理解を深めてもらうとともに、自らが実施した点検が県民の安全な暮らしを支えるという土木の魅力を感じてもらい、将来のインフラメンテナンスの担い手の確保・育成を推進するものである。

併せて、本取組に関する広報や報道等を通じて、県民にインフラメンテナンスの必要性や重要性等を広く情報発信するものである。

**受賞理由**

高校生自らが橋梁の点検調査をとりまとめる点が画期的であり、年々対象高校を増やしている。継続的に実施されており、将来の担い手不足の解消に寄与すること、通常授業では学べない内容であり学校教育の向上に寄与すること、取組を通じて建設業界への就職が増えていることが評価された。

**取組のポイント**

高校生自らが、メンテナンスサイクルの流れに沿って、県及び建設コンサルタントの指導を受けながら「岩手県道路橋定期点検要領」に基づき橋梁点検を行うものである。

高校生との協働による橋梁点検の成果は、点検調査として取りまとめ、報告会の場で高校生から県に提出・説明していただくことにより、岩手県道路橋長寿命化修繕計画や補修設計等の基礎資料として県政に活かされる。

点検調査には、点検を実施した生徒の名前も記載され、橋梁とともに残り続けることから、自ら点検した橋梁への愛護意識を育むことも期待している。

**受賞者について**



**受賞者**

岩手県 県土整備部 道路環境課  
菅原 博秋 / 藤島 謙 / 亀田 健一  
熊谷 利明 / 平賀 柁人 / 川村 匡永

**コメント**

このたびは、国土交通大臣賞受賞の栄誉を賜り、誠に光栄に存じます。また、本取組に御協力をいただいた高校関係者や建設コンサルタントの皆様にも心から感謝申し上げます。

今回の受賞を励みに、未来世代によりよいインフラを引き継ぐため、インフラを「守る」、担い手を「育む」、メンテナンスの必要性等を「伝える」という本取組等を通じ、持続可能なインフラメンテナンスの実現に向け、引き続き取り組んでいきます。

**団体概要**

本県は、北海道に次ぐ面積を有し、東日本大震災津波の復興支援道路として整備した宮古盛岡横断道路(一般国道106号)等255路線約4200kmの道路や約2800橋の橋梁等のインフラを管理しています。

県民の生活を支えるインフラを良好な状態で次世代に引き継ぐため、長寿命化修繕計画に基づき計画的な修繕等を推進するとともに、本取組をはじめとする県民との協働による維持管理などに取り組んでいます。

**問い合わせ先**

岩手県 県土整備部 道路環境課  
維持グループ  
019-629-5878 / AG0004@pref.iwate.jp



# 第1回 東北ブロック インフラメンテナンス市区町村長会議 ～ インフラ老朽化対策の現状や課題を共有 ～

県土整備企画室

令和4年12月20日（火）、「第1回 東北ブロック インフラメンテナンス市区町村長会議」が岩手県宮古市で開催されました。

「インフラメンテナンス市区町村長会議」は、地方自治体において、産学官民が一丸となった効率的・効果的なインフラメンテナンスの実現を目的に設立されたものです。

市区町村長会議を通じて、トップダウンによるメンテナンス施策の更なる推進や、首長同士の意見交換によるメンテナンスに関する知見や意識の向上が図られることが期待されます。

岩手県では全33の市町村長が市区町村長会議に参画しています。

当日は、東北各県の市町村長のほか、国土交通省、岩手県など、Web会議方式を含め約150名が参加しました。

会議では、国土交通省や福島県、土木学会における取組や先進事例などに関する講演があり、インフラ老朽化対策の現状と課題を共有しました。また、市区町村間の連携強化のほか、効率的な維持管理に向けた契約方法や新技術の導入の必要性などについて意見交換が行われました。



開会挨拶：山本 宮古市長



講演：石川 副支部長

- 国土交通省におけるインフラメンテナンスの取組  
国土交通省総合政策局 岩崎 公共事業企画調整課長
- 包括的維持管理の取組  
福島県宮下土木事務所 加藤 所長
- 東北フォーラム及び土木学会の取組  
インフラメンテナンス国民会議東北フォーラムリーダー  
土木学会東北支部 石川 副支部長

## 【意見交換会】 ～ 自治体の現状や取組、 市区町村長会議で取り組むべきこと ～

東北ブロック幹事：山本 宮古市長

企画委員：熊谷 八戸市長、山田 白石市長、  
穂積 秋田市長、佐藤 山形市長、  
門馬 南相馬市長

東北フォーラムリーダー：石川 土木学会東北支部副支部長



インフラメンテナンス国民会議PR動画

<https://youtu.be/W09xYkT90As>

インフラメンテナンス国民会議

# 8月豪雨災害の査定完了

## ～本格的な復旧を進めます～

砂防災害課  
都市計画課

県内の道路や河川などの公共土木施設に大きな被害をもたらした令和4年8月の豪雨災害について、国による災害査定が令和4年11月18日（金）に完了しました。

被災直後から、決壊した道路や河川などについて、ライフラインの確保や被害の更なる拡大を防止するための応急工事に取り組んできましたが、今後は、一日も早い復旧に向け、本復旧工事を進めていきます。

### <災害査定の結果>

- ・ 査定実施期間 令和4年10月25日 ～ 令和4年11月18日
- ・ 対象施設 県及び市町村が管理する道路、河川、砂防、公園などの各施設
- ・ 査定決定箇所数 246 箇所
- ・ 査定決定額 約 33 億円

### <道路や河川の被災状況>



主要地方道一戸山形線



一級河川馬淵川



主要地方道盛岡大迫東和線



一級河川赤沢川

# 優良建設工事等の表彰式を行いました

## 建設技術振興課

令和4年12月21日(水)、岩手教育会館多目的ホールにおいて令和4年度優良県営建設工事表彰式・建設業新分野進出等表彰式・優良建設関連業務表彰式を行い、県から表彰状の伝達を行いました。

優良建設工事表彰、優良建設関連業務表彰については、建設業の健全な発展とその技術の向上に資することを目的とし、建設業新分野進出等表彰は、建設企業の経営体質の強化への取組意欲を喚起し、建設業の構造改革の推進を図ることを目的として実施しています。

表彰式には、受賞企業の代表者のほか、工事発注公所等の担当者も出席し、受賞企業の優れた業績をたたえました。

表彰状授与（優良県営建設工事）



記念撮影（優良県営建設工事）



記念撮影（優良下請負企業）



記念撮影（建設業新分野進出等）



### 【各表彰の要件・件数】

#### ■ 優良県営建設工事表彰（昭和57年度創設：41回目）

令和3年度に完成し、請負額1,000万円以上で、かつ工事成績評点85点以上の県営建設工事を対象とし、「総合的に工事成績が良好で他の模範となる県営建設工事」と認められた**25工事19者2JV**を表彰しました。

#### ■ 優良下請負企業表彰（平成21年度創設：14回目）

優良県営建設工事表彰の対象工事を施工し、今年度の受賞企業として内定した元請負企業から推薦のあった下請負企業で、その功績が特に顕著と認められた**9工事15者**を表彰しました。

#### ■ 建設業新分野進出等表彰（平成17年度創設：18回目）

平成27年度以降に開始され、建設業許可業者・その許可業者の子会社及び関連会社・グループによる事業で「農林水産」、「環境リサイクル」、「保健福祉生活」、「建設」、「サービス関連」の5つのいずれかの分野に該当するものを対象とし、事業の将来性や社会貢献性などが認められた**2件2者**を表彰しました。

#### ■ 優良建設関連業務表彰（平成27年度創設：8回目）

令和3年度に完了した建設関連業務のうち、委託業務成績評定要領に基づき成績評定を行った業務（県内に本店又は営業所を有する受注者に限る。）で、他の模範となる優良な業務と認められた**22業務18者**を表彰しました。

【優良県営建設工事表彰・優良下請負企業表彰 受賞工事・企業一覧】

部門	表彰工事	受賞企業	優良下請負企業
土木	経営体育成基盤整備事業真城北地区第5号工事	板谷建設(株)	(有)飛鳥重機 (有)タイチ工業 (株)TSワーク
	農村地域防災減災事業後藤・横川目地区第3号工事	(株)小田島組	—
	中山間地域総合整備事業霞沢地区第8号工事	(株)小田島組	—
	農村地域防災減災事業峠森地区第1号工事	(株)鈴健	(株)及川鐵工所 (株)高橋工務店 丸上建設(株)
	水利施設等保全高度化事業松川大堰地区第1号工事	(株)中村建設	高橋重機(株)
	一般県道野田長内線広内地区道路擁壁(その2)工事	畑田建設工業(株)	—
	一般国道340号今泉地区道路改良舗装その3工事	(株)平野組	—
	一般県道吉里吉里釜石線大槌大橋橋梁補修補強工事	(有)松本組	—
	一級河川松川筋川崎地区河川改修その3工事	(株)水清建設	(有)赤坂工務店
	一級河川北上川筋川原木地区河川改修(その4)工事	(株)水清建設	—
	大槌漁港海岸災害復旧(23災第556号 安渡地区防潮堤その8)工事	(株)山長建設	(株)石井建設
	農地整備事業(経営体育成型) 星山・犬吠森地区第10号工事	菱和建設(株)	(有)神山工業
舗装	花巻空港滑走路舗装改良(2工区)工事	(株)伊藤組	—
	一般県道前沢北上線ほか六原地区ほか舗装補修工事	岩手ニチレキ(株)	—
	一般国道342号金沢地区舗装補修工事	協友建設(株)	—
鋼橋 上部	一般国道340号(仮称)今泉大橋上部工工事	北日本機械(株)・(株) 中央コーポレーショ ン特定共同企業体	(株)佐々重工業 松草塗装工業(株) (株)明和土木
	一級河川磯田川筋油島地区藤の巻橋 (橋梁上部工)工事	(株)中央コーポ レーション	—
法面 処理	一般県道大川松草線本町~大広地区道路法面工事	県北緑化(株)	—
	一般県道世田米矢作線馬越地区 道路法面对策(災害防除)その2工事	(株)たかしん興業	—
塗装	一般国道107号大荒沢スノーシェッド補修(その1)工事	(株)大久保建設	—
しゅん せつ	宮古港藤原地区航路泊地(-3m)浚渫工事	大坂建設(株)	—
建築	県営天下田アパート(4号棟)リフレッシュ(建築)工事	(株)照甲組	—
	平泉の文化遺産ガイダンス施設(仮称)新築(建築)工事	(株)平野組	(株)及友技建
管 設備	久慈警察署等庁舎新築(機械設備)工事	(株)双葉設備アンドサ ービス・及川設備工業 (株)特定共同企業体	—
	県営加賀野アパート(1・2号棟) 浴室等改修(機械設備)工事	(株)水清建設	盛岡ガス工業(株)

【建設業新分野進出等表彰 受賞事業・企業一覧】

表彰区分	分野	受賞企業	事業内容
最優秀賞	サービス関連	宮城建設(株)	再生可能エネルギーの地産地消を実現する小売電気事業
優秀賞	農林水産	(株)青紀土木	地球温暖化防止に向けた民有林保全事業

【優良建設関連業務表彰一覧】

部門	表彰業務名	受賞企業
測量	築川ダム流量観測業務委託	(株)エヌティーコンサルタント
	二級河川小本川筋赤鹿地区流量観測業務委託	サンエスコンサルタント(株)
	大沢ほか砂防指定地申請資料作成業務委託	(株)土木技研
	築川ダム貯水池堆砂状況調査業務委託	東日本測量設計(株)
建築	平泉の文化遺産ガイダンス施設(仮称)新築工事監理業務	(株)三衡設計舎
	いわてリハビリテーションセンター大規模改修工事設計業務	(有)白浜建築設計事務所
土木	大船渡港海岸ほか海岸保全施設長寿命化計画作成業務委託	(株)オリエンタルコンサルタンツ
	一級河川芋沢川筋下矢次地区河川護岸修正設計業務委託	(株)北日本朝日航洋
	土砂災害防止法基礎調査業務委託	国際航業(株)
	高森の沢大釜地区砂防堰堤測量地質調査設計業務委託	国土防災技術(株)
	一般県道釜石住田線土倉地区道路整備方針検討業務委託	(株)昭和土木設計
	主要地方道盛岡横手線ほか柘沢橋ほか橋梁補修詳細設計業務委託	(株)昭和土木設計
	都市計画道路盛岡駅本宮線杜の大橋橋梁詳細設計修正業務委託	(株)総合技術コンサルタント
	一般国道106号ほか平津戸第一橋ほか橋梁補修設計業務委託	(株)土木技研
	松林の沢(新)筋松林地区砂防環境調査業務委託	(株)ネクサス
	宮本の沢2ほか砂防全体計画策定業務委託	(株)防災技術コンサルタント
地質	一般県道桜峠平田線花露辺地区道路災害復旧(1災165号)岩級区分判定業務委託	サンコーコンサルタント(株)
補償	一般県道紫波雫石線矢櫃地区用地測量調査業務委託	(株)一測設計
	一般県道世田米矢作線馬越地区用地測量調査業務委託	(株)エヌティーコンサルタント
	主要地方道本吉室根線津谷川地区用地測量及び用地調査業務委託	(株)ジャスト・コンサルタント
調査	一関土木センター管内土砂災害防止法基礎調査区域調書更新業務委託	(株)昭和土木設計
	築川ダム環境調査業務委託	八千代エンジニアリング(株)

表彰状授与(優良建設関連業務)



記念撮影(優良建設関連業務)



# 「住まいの省エネルギー改修推進事業」を活用した住宅の改修事例を紹介します！

建築住宅課

県では、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、住宅ストックの省エネ化を推進するため、令和4年9月から「**住まいの省エネルギー改修推進事業**」を実施しています。

この度、本事業を活用し、**築35年の住宅がZEH水準の高い省エネ性能を持つ住宅に改修**され、令和4年12月に完成見学会が開催されました。

県では、県内の住宅の所有者が、**省エネに関する診断、計画策定、改修**を実施する際に要する経費に対して、補助金を交付しています。

住宅を省エネ化した場合、以下のようなメリットがありますので、ご興味のある方は、県HPを参照のうえ、是非お問合せください。

【県HP】



## 【省エネ住宅のメリット】

- ① **環境や家計にやさしい** 省エネ性能が高い照明、効率の良い給湯器などを導入することにより、エネルギー使用量を削減でき、光熱費の削減につながります。
- ② **快適な空間** 断熱性能が高いと住宅内が均一に同じ温度に保たれ、一年中、快適に暮らすことができます。
- ③ **健康な暮らし** 断熱性能が高く暖かい住宅は、ヒートショックの防止、高血圧症の防止などの健康な暮らしにつながります。
- ④ **災害時の頼り** 太陽熱利用システムや蓄電池などを備えておけば、災害時などの頼りとなります。

## 【改修事例の概要】

**場所：** 大船渡市 **建築業者：** 株式会社建築のフジサワ

**改修内容：** 築35年の住宅を、ZEH水準の高い省エネ性能を持つ住宅に改修（開口部の断熱改修（窓・ドア交換）、外壁・屋根・床の断熱改修、高効率給湯器の設置、蓄電池の設置、LED照明の設置）

**断熱等性能等級：** （改修前）等級2未満（UA値 1.52）

**（改修後）等級6相当（UA値 0.34）**

**その他：** 3D映像により、改修前後の様子を分かりやすく見るすることができます。

## 【完成見学会の様子】



※ 改修前後の様子は、次ページの写真及び3D映像をご覧ください。

改修前	改修後
 <p data-bbox="735 389 852 461">外観</p>	
 <p data-bbox="703 779 884 851">キッチン</p>	
 <p data-bbox="735 1182 852 1254">居間</p>	
 <p data-bbox="735 1563 852 1635">和室</p>	
	 <p data-bbox="699 1865 900 1984">3D映像 ※外部リンク</p>

## 県内各地で除雪PR動画を放映しています！

～除雪への思い -Thoughts on snow removal-

道路環境課

### はじめに

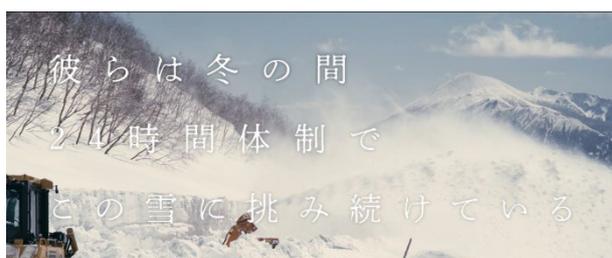
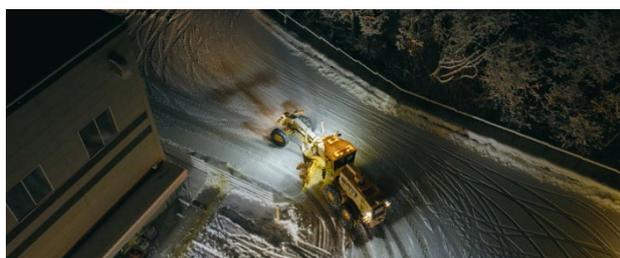
冬期における地域の住民生活や経済活動などを守る重要な仕事である道路除雪について、多くの方に知っていただくことを目的として、岩手県建設業協会青年部連絡協議会では令和4年11月にPR動画を制作し、YouTubeで公開しています。

県では、この動画を広く県民の皆様にPRするため、同協議会や市町村道路管理者と連携し、県が管理する道の駅や県庁舎、市町村庁舎等で放映する取組を実施していることから、その内容について紹介します。

### 放映動画

除雪への思い -Thoughts on snow removal- 公式 Youtube (約3分)

<https://www.youtube.com/embed/x78Vtitl810>



・動画は、東山堂の泣けるあのCMで有名な広告制作会社マエサクが制作しました。

### 放映施設

- 道の駅（県管理）・・・19 施設
 

道の駅区界高原	道の駅おおの	道の駅いわいずみ	道の駅くすまき高原
道の駅にしね	道の駅やまがた	道の駅紫波	道の駅遠野風の丘
道の駅みずさわ	道の駅とうわ	道の駅巖美	道の駅おりつめ
道の駅かわさき	道の駅むろね	道の駅三田貝分校	道の駅釜石仙人峠
道の駅くじ	道の駅花巻西南	道の駅やまびこ館	
- 県庁舎・・・4施設
 

県庁 1階県民室

放映設備等の対応可能な3庁舎（北上、県南、遠野地区合同庁舎の県民ホール）
- 市町村庁舎等・・・8施設
 

盛岡市役所 1階市民登録課	矢巾町やはばーくホール
一関市千厩図書館	大船渡市本庁舎市民ホール
二戸市本庁舎 1階ホール	大槌町町民室
普代村村民ホール	葛巻町エリア放送 TV
- 商業施設・・・2施設
 

イオンモール盛岡 1階中央エスカレーター横

イオンモール盛岡南 2階専門店イオン側エスカレーター脇

※いずれも盛岡市行政情報として放映

### 放映期間

開始：令和4年 12月 16日(金)  
 終了：令和5年 3月 31日(金) ※施設によって開始・終了時期は異なります。

### 放映状況



県庁 1階県民室



道の駅花巻西南

### おわりに

今回の取組の実施にあたっては、市町村等の施設管理者の皆様から多大なるご理解とご協力をいただき、多くの施設での放映が可能となりました。この場を借りて感謝申し上げます。

県では、引き続き、道路除雪について多くの方に知っていただけるような広報活動を展開していきます。